

フラワーセンター

3月の花

2024年3月6日

①ツバキ (バラ園東側・南側・ツバキの森他)

ツバキ科 常緑中低木 原産：日本

ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。



⑤クリスマスローズ

(イングリッシュガーデン北側入口付近他)

キンポウゲ科 常緑多年草 原産：ヨーロッパ

花の少ない1~3月頃に可憐な花を付けるクリスマスローズは、丈夫で育てやすく、開花期間の長い宿根草です。花のように見える部分は萼(がく)という器官で、本当の花は真ん中に小さく集まっています。



②ロウバイ

(バラ園東側・風力発電の西側通路沿い他)

ロウバイ科 落葉低木 原産：中国

中国原産の落葉樹で、真冬に満開の花を咲かせる数少ない花木の一つです。ロウバイは外側の花びらが黄色で、内側の花びらが褐色、ソシンロウバイは褐色の花びらがない、単色黄色のすっきりした花色のロウバイです。



⑥紅梅・白梅

(フラワーライフ館北側梅園)

バラ科 落葉低木 原産：中国

濃い桃色の花が咲く、梅の一品種。春を告げる花として日本に古くから親しまれているウメには、果実を食用にする実梅と、花が大きく美しく観賞に向く花梅があります。



③アカバナマンサク

(バラ園東側・レストハウス下南側)

マンサク科 落葉小高木 原産：中国

マンサクは春早く他の木々に先駆けて真っ先に花を咲かせます。名前の由来は、枝一杯に黄金色の糸状の花を咲かせることから「豊年満作」、あるいは葉に先駆けて咲くことから「まず咲く」が訛ったという説もあります。



⑦ヒメリユウキンカ

(冷室・イングリッシュガーデンレストハウス側他)

キンポウゲ科 多年草 原産：ヨーロッパ

漢字を当てると「姫立金花」、湿り気のある場所などに自生します。葉は暗緑色のハート形、春になると花茎を伸ばして表面に光沢のある3~4cmの黄色い花を次々と咲かせ、長いものでは1ヶ月ほど花を楽しむことができます。



④八重咲き水仙

(レストハウス西側通路沿い)

ヒガンバナ科スイセン属 多年草

水仙はヨーロッパ、地中海沿岸、北アフリカ、アジアに分布する球根植物です。花色は白や黄色。花の大きさは直径が1cm足らずのものから5cmを超えるものまであります。



⑧ミツマタ(イングリッシュガーデン)

ジンチョウゲ科 落葉低木 原産：中国中南部・ヒマラヤ地方

枝が必ず三つ叉状に分かれるのが特徴で、球状に集まった黄色の花を下向きに咲かせ、甘い芳香を放ちます。樹皮は繊維質が強く、和紙の原料、特に日本紙幣の原料になります。



【お願い】園内の植物の盗難が相次いでいます。園内の植物は絶対にとらないでください。

